





体外衝撃波結石破碎術を受けられる患者様へ(1泊)

<予定入院期間2日間>

日数	入院当日			破碎1日目(退院)
	施術前	施術	施術後	
薬・点滴	施術30分前に痛み止めの坐薬を使用します。 			
検査	指示により施術前にレントゲン撮影があることがあります。 			結石が排泄されましたら検査に提出することがあります。お知らせください。
安静度	制限はありませんが、準備がありますので病棟の中でお過ごしください。		破碎室から戻ってきたらベッド上で30分程休んでください。 	結石を出やすくするために運動(階段を下りる・散歩など)を心がけてください。
食事	制限はありません。		気分が悪くなければ制限はありません。	特に制限はありません。
	施術後に水分を多くとっていただくため、お水、お茶などの準備をしてください。		尿を出すために水分を多くとってください。(1.5~2.0Lほど)	
清潔	制限はありません。			
排泄	破碎室に行く前にトイレを済ませてください。 		施術後から退院まで尿こしをしてください。カップの場所など説明します。	
説明	衣類はお腹が出るように上下分かれるものにしてください。	歩いて1階の破碎室に行きます。レントゲン受付でネームバンドの読み取りをします。破碎室の処置台に移動し、お腹を出して位置あわせを医師が行います。はじめは衝撃に驚かれると思いますが、施術中は動かないようにしてください。施術時間は1時間程です。	破碎後に結石が動くことで、痛みが出ることがあります。その際は痛み止めを使用しますので、看護師にお知らせください。また血尿がみられることもありますので、その際もお知らせください。	医師より退院の許可がでます。退院時に看護師より、退院後の注意点について説明します。退院後、結石の採取ができた場合は、次回外来時にお持ちください。
	医師、看護師より入院、施術について説明があります。 	施術中に痛みが我慢できないときは、医師に申し出るか、手を上げてください。		次回の外来受診(2週間後くらい)の予約をします。

上記は予定となるため変更することがあります。その都度ご説明します。